



さいたま桜高等学園

進路だより



令和7年12月18日(木) 第10号

「志望ステージ」について

本校では、現場実習のモデルプランとして、右のような4つのステージを設けて進めています。

その中の“経験ステージ”では、自分の興味のある職種等の実習を3回程度行い、働く経験値を上げ、自分に合った職種や企業等について考えていきます。

そして、次の“志望ステージ”は、これまでの経験の実習とは異なり、この企業等に就職したいという前提があつての実習となります。入社試験と同じ意味合いをもつ実習となります。(志望先が定まらない場合には経験ステージが続きます。)

志望実習の時期は企業ごとに異なりますが、多くの企業が3年生時の前期に1回、後期に2回目を行い、採用して実際に働くことが可能かどうか見極めをしています。



この“志望ステージ”に、スムーズに進むためには、経験ステージの1つ1つの実習について、振り返りをしっかり行うことが大切です。2年生は、現在、さいたま桜オリジナルの「就労パスポート」を活用して、自分に合った仕事内容や職場環境、将来どんな働き方をしたいか、等について整理しています。

ご家庭でも、お子様と進路の方向性や卒業後の生活の仕方について話をする機会をつくっていただきますようお願いいたします。